



認知症看護認定看護師教育課程 卒業しました！



昨年の7月から2月まで、**石川県立看護大学で認知症看護の勉強をしてきました。**最初は家族から離れた一人暮らしにとっても淋しい思いをしていましたが、次第に友達も増え、学校が休みの日には温泉巡りや海の幸など美味しい物を食べ歩き、「石川県って良い所だな～」と思ったのもつかの間・・・課題レポートやテスト、自習に追われる忙しい日々で、あっという間の7か月半でした。最後には30数年ぶりの北陸豪雪で、生まれて初めての雪かきを経験し、雪国での生活が辛くなり、早く病院に戻りたいと思ったものです。



入学式



実習病院



豪雪大変でした

2015年厚生労働省は、65歳以上の認知症の人は2012年で462万人、2025年には約700万人、5人に1人になると推定値を発表しています。自施設でもそれに伴い認知症や認知機能の低下のある入院患者も増え、看護師はそのような状況にある患者さんの特にBPSD(行動・心理症状)への対応に苦慮しています。私は、BPSDを引き起こす主な要因は、主疾患に関連する体調不良、薬剤、環境の変化、看護師の関わり方だと考えています。**4月より認知症ケア加算Ⅰに変更するに伴い、毎日全病棟廻らせていただきます。**患者の行動、言動、治療方針、経過、入院前の生活状況、退院後の療養場所などの情報を共有して、どのような対応をしたら良いのか具体的援助内容を皆さんと一緒に考え、より良い認知症看護ケアに繋げていきたいと考えています。**急性期病院でも認知症患者が安全・安心して穏やかに笑顔で過ごせ、適切な治療を受けて、早期に退院できること、また病院看護師も笑顔で対応できることを目指したいと思っています。**これから宜しくお願い致します。



藤原 則子